



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月14日

上場会社名 株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス 上場取引所 東
 コード番号 5258 URL <https://www.tm-nets.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大高 敦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 小松原 道高 TEL 03 (3517) 3800
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	13,276	7.9	0	—	△73	—	△60	—
2025年3月期	12,300	18.6	△504	—	△513	—	△682	—

（注）包括利益 2026年3月期 △60百万円（—%） 2025年3月期 △758百万円（—%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	△1.92	—	△0.7	△0.3	0.0
2025年3月期	△18.46	—	△6.5	△1.9	△4.1

（参考）持分法投資損益 2026年3月期 △15百万円 2025年3月期 —百万円

（注）1. 2025年3月期及び2026年3月期における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2026年3月期	28,547	6,565	22.8	219.56				
2025年3月期	26,989	10,126	37.3	271.96				

（参考）自己資本 2026年3月期 6,515百万円 2025年3月期 10,060百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,167	△3,584	2,354	14,007
2025年3月期	3,624	△2,644	△83	14,069

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,535	24.5	831	—	737	—	600	—	19.07

（参考）EBITDA 2027年3月期通期（予想） 3,491百万円（34.7％）

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2026年3月期	36,996,800株	2025年3月期	36,991,500株
2026年3月期	7,321,600株	2025年3月期	—株
2026年3月期	31,499,900株	2025年3月期	36,976,375株

（参考）個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	11,708	7.0	77	—	11	—	25	—
2025年3月期	10,938	5.5	△445	—	△461	—	△628	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	0.82	—
2025年3月期	△17.00	—

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	18,354	6,758	36.5	226.05
2025年3月期	16,167	10,232	62.9	274.83

（参考）自己資本 2026年3月期 6,708百万円 2025年3月期 10,166百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況.....	2
(2) 当期の財政状態の概況.....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況.....	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結の範囲及び持分法の適用の範囲の変更に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	11
(重要な後発事象の注記)	12
4. その他	12

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の継続的な改善や、インバウンド需要の拡大が見られたものの、中東情勢の悪化に伴い、原材料や食料品をはじめとする物価上昇など経済の回復基調を下押しするリスクがあり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

キャッシュレス業界においては、政府はキャッシュレス決済の推進を国策として、2025年には同決済比率を40%、将来的に世界最高水準となる80%を目指しておりましたが(注1)、経済産業省の発表(2026年3月31日)において、2025年のキャッシュレス決済比率(国内指標)は58.0%(注2)に達し、堅調に上昇しております。

また、直近では経済産業省が中間目標として2030年の同決済比率の目標値を65%とすることを設定し、一層キャッシュレス決済推進政策の存在感は高まっております。これを追い風に、同業界においては、生活様式の変化を踏まえつつ、無人店舗やモバイルを起点とした新たなサービスやソリューションが増加しております。

このような経済状況のもと、当社データセンターに接続する端末は堅調に増加しており、稼働端末台数は121万台となりました(2026年3月31日)。特に、ストック収入に当たるセンター利用料、QR・バーコード精算料は前期比で増加となり継続して当社グループの売上を牽引しております。

また、JR西日本の新決済サービス「Wesmo!」及びローソンにて札幌電子マネー「SAPICA」を導入する等、決済ブランドの拡充を図ったことに加え、第4四半期には飲料自販機への電子マネー導入を開始しました。今後さらなる決済量の拡大を見込まれるため、2024年からデータセンターの移設拡充作業を進めており2025年9月に完了済みです。

しかしながら、フロー収入に当たる端末販売売上は、前期の第3四半期に大型案件の受注があったことの反動及びその他売上(情報プロセッシング事業等)において事業の立ち上がりの遅れがあったことで、前期比で減少する結果となりました。

なお、子会社のウェブスペース株式会社は堅調に推移しました。

これらの結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高は13,276,989千円(前期比7.9%増加)、売上総利益は3,796,159千円(前期比11.6%増加)、営業利益は642千円(前期は504,561千円の営業損失)、経常損失は73,575千円(前期は513,215千円の経常損失)となりました。また新株予約権戻入益22,156千円の計上により親会社株主に帰属する当期純損失は60,522千円(前期は682,434千円の親会社株主に帰属する当期純損失)となりました。

なお、当社の事業セグメントはキャッシュレス決済サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

また、当社で起用している派遣・業務委託先の一部を内製化することにより外部支出低減と利益改善を図ることを目的に、2025年9月に株式会社フォー・ジェイの全株式を取得しました。

(注1) 「キャッシュレス・ビジョン」経済産業省(2018年4月)

(注2) 「2025年のキャッシュレス決済比率を算出しました」経済産業省(2026年3月)

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は17,866,355千円となり、前連結会計年度末に比べ619,964千円増加いたしました。これは主に売掛金が133,609千円、商品が291,585千円、1年内回収予定の長期貸付金が97,680千円増加したことによるものであります。固定資産は10,681,544千円となり、前連結会計年度末に比べ938,190千円増加いたしました。これは主に無形固定資産のソフトウェアが347,110千円、のれんが201,032千円増加し、投資その他の資産の投資有価証券が63,942千円、長期貸付金が322,383千円増加したことによるものであります。この結果、総資産は、28,547,899千円となり、前連結会計年度末に比べ1,558,155千円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は15,765,174千円となり、前連結会計年度末に比べ736,748千円増加いたしました。これは主に預り金が610,275千円減少したものの、1年内返済予定の長期借入金が1,434,652千円増加したことによるものであります。固定負債は6,217,060千円となり、前連結会計年度末に比べ4,381,781千円増加いたしました。これは主に長期借入金が4,778,338千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、21,982,234千円となり、前連結会計年度末に比べ5,118,530千円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は6,565,665千円となり、前連結会計年度末に比べ3,560,374千円減少い

たしました。これは主に自己株式の取得3,499,980千円に伴うものであります。

この結果、自己資本比率は22.8%（前連結会計年度末は37.3%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、14,007,157千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの変動要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,167,936千円となりました（前期比67.8%減少）。これは主に、税金等調整前当期純損失の計上額52,603千円、預り金の減少額613,682千円、棚卸資産の増加額295,311千円、利息の支払額97,242千円による減少があるものの、減価償却費の計上額2,484,470千円、仕入債務の増加額140,133千円、契約負債の増加額70,314千円、のれん償却額の計上額68,319千円による増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、3,584,126千円となりました（前期は2,644,931千円の支出）。これは主に、有形固定資産の取得による支出676,037千円及び、無形固定資産の取得による支出2,222,584千円、長期貸付金の貸付による支出500,000千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は、2,354,130千円となりました（前期は83,282千円の支出）。これは主に、長期借入金の借入による収入7,080,000千円、長期借入金の返済による支出936,726千円、自己株式の取得による支出3,499,980千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループのキャッシュレス決済サービスが属するキャッシュレス決済の市場環境については、2025年の国内キャッシュレス決済比率（国内指標）は58.0%と、堅調に推移しております。

またキャッシュレス化が進展していくのに伴い、決済事業者間の競争はBtoB領域での利用促進や、金融機関等との連携にも決済事業者が目を向けるなど今後ますます領域が拡大すると考え、キャッシュレスの市場環境も新たなフェーズに入ったと考えます。

このような中、当社グループの今後の見通しにつきましては、電子決済サービスにおいては、2026年3月期第4四半期に計上予定であった端末販売の期ずれの計上に加え、新端末の受注開始による端末販売売上高の増加を見込んでおります。また、キャッシュレス決済市場の伸びを追い風に、ストック収入であるセンター利用料、QR・バーコード精算料の売上高は着実に伸長すると考えております。さらに、2026年3月に開始した法人間決済サービス「支払革命」においても、営業活動を強化し、新たな決済サービスの柱として成長させてまいります。

情報プロセッシングサービスにおいては、電子決済サービスの事業基盤を梃子に、既存事業の拡大と新規事業開発を推進してまいります。

また、2025年9月にデータセンターの移設が完了したことに伴い、2026年3月期に発生した移設関連費用345百万円が剥落することにより、各段階利益も前期比で増加する見込みでおります。

このような環境の中、翌連結会計年度（2027年3月期）の業績見通しにつきましては、売上高16,535百万円（前期比24.5%増加）、営業利益831百万円、経常利益737百万円、親会社株主に帰属する当期純利益600百万円を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,069,217	14,007,157
売掛金	1,554,313	1,687,923
契約資産	12,581	14,533
商品	439,644	731,230
貯蔵品	10,176	11,571
1年内回収予定の長期貸付金	—	97,680
その他	1,163,706	1,319,546
貸倒引当金	△3,249	△3,287
流動資産合計	17,246,390	17,866,355
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	219,883	221,638
器具及び備品	3,082,310	2,851,067
リース資産	1,137,071	1,012,748
建設仮勘定	511,885	473,712
減価償却累計額	△2,837,507	△2,461,571
有形固定資産合計	2,113,643	2,097,594
無形固定資産		
のれん	368,807	569,839
リース資産	503,810	439,003
ソフトウェア	4,615,410	4,962,521
ソフトウェア仮勘定	1,297,139	1,348,391
その他	145,160	125,020
無形固定資産合計	6,930,328	7,444,775
投資その他の資産		
投資有価証券	280,040	343,982
長期貸付金	—	322,383
敷金及び保証金	284,373	277,689
その他	134,968	195,118
投資その他の資産合計	699,381	1,139,174
固定資産合計	9,743,353	10,681,544
資産合計	26,989,744	28,547,899

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	83,874	231,177
1年内返済予定の長期借入金	77,732	1,512,384
未払法人税等	7,929	37,149
リース債務	291,644	294,840
契約負債	1,767,747	1,838,062
賞与引当金	190,236	203,095
役員賞与引当金	9,975	10,577
預り金	10,994,277	10,384,002
製品保証引当金	492	—
その他	1,604,516	1,253,885
流動負債合計	15,028,425	15,765,174
固定負債		
長期借入金	187,379	4,965,717
リース債務	1,081,427	786,582
繰延税金負債	22,662	18,901
役員退職慰労引当金	38,970	—
退職給付に係る負債	161,815	182,548
その他	343,023	263,310
固定負債合計	1,835,278	6,217,060
負債合計	16,863,703	21,982,234
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,165,100	6,166,343
資本剰余金	3,319,827	3,319,442
利益剰余金	575,434	514,911
自己株式	—	△3,485,081
株主資本合計	10,060,362	6,515,616
新株予約権	65,677	50,049
純資産合計	10,126,040	6,565,665
負債純資産合計	26,989,744	28,547,899

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	12,300,727	13,276,989
売上原価	8,899,397	9,480,830
売上総利益	3,401,330	3,796,159
販売費及び一般管理費	3,905,892	3,795,517
営業利益又は営業損失(△)	△504,561	642
営業外収益		
受取利息	3,069	21,463
受取配当金	103	—
助成金収入	5,145	3,312
保険解約返戻金	7,934	2,848
その他	2,759	5,614
営業外収益合計	19,013	33,238
営業外費用		
支払利息	27,656	91,658
持分法による投資損失	—	15,080
その他	9	717
営業外費用合計	27,666	107,456
経常損失(△)	△513,215	△73,575
特別利益		
新株予約権戻入益	—	22,156
特別利益合計	—	22,156
特別損失		
固定資産除却損	1,505	1,184
減損損失	66,406	—
特別損失合計	67,911	1,184
税金等調整前当期純損失(△)	△581,127	△52,603
法人税、住民税及び事業税	15,004	11,680
法人税等調整額	86,302	△3,760
法人税等合計	101,307	7,919
当期純損失(△)	△682,434	△60,522
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△682,434	△60,522

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純損失(△)	△682,434	△60,522
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△75,888	—
その他の包括利益合計	△75,888	—
包括利益	△758,322	△60,522
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△758,322	△60,522
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,150,906	3,305,633	1,257,868	—	10,714,408
当期変動額					
新株の発行 (譲渡制限付株式の発行)	11,122	11,122			22,244
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△682,434		△682,434
新株予約権の行使	3,071	3,071			6,143
新株予約権の発行					—
自己株式の取得					—
自己株式の処分					—
自己新株予約権の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	14,193	14,193	△682,434	—	△654,046
当期末残高	6,165,100	3,319,827	575,434	—	10,060,362

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	75,888	75,888	39,565	10,829,861
当期変動額				
新株の発行 (譲渡制限付株式の発行)				22,244
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)				△682,434
新株予約権の行使				6,143
新株予約権の発行			26,112	26,112
自己株式の取得				—
自己株式の処分				—
自己新株予約権の消却				—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△75,888	△75,888	—	△75,888
当期変動額合計	△75,888	△75,888	26,112	△703,821
当期末残高	—	—	65,677	10,126,040

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,165,100	3,319,827	575,434	—	10,060,362
当期変動額					
新株の発行 (譲渡制限付株式の発行)					—
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△60,522		△60,522
新株予約権の行使	1,242	1,242			2,485
新株予約権の発行					—
自己株式の取得				△3,499,980	△3,499,980
自己株式の処分		△1,627		14,898	13,271
自己新株予約権の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	1,242	△384	△60,522	△3,485,081	△3,544,746
当期末残高	6,166,343	3,319,442	514,911	△3,485,081	6,515,616

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	—	—	65,677	10,126,040
当期変動額				
新株の発行 (譲渡制限付株式の発行)		—		—
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)		—		△60,522
新株予約権の行使		—		2,485
新株予約権の発行		—	6,528	6,528
自己株式の取得		—		△3,499,980
自己株式の処分		—		13,271
自己新株予約権の消却		—	△22,156	△22,156
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)		—		—
当期変動額合計	—	—	△15,628	△3,560,374
当期末残高	—	—	50,049	6,565,665

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△581,127	△52,603
減価償却費	1,901,382	2,484,470
減損損失	66,406	—
固定資産除却損	1,505	1,184
のれん償却額	61,467	68,319
顧客関連資産償却費	21,081	20,289
持分法による投資損益 (△は益)	—	15,080
株式報酬費用	40,941	22,790
新株予約権戻入益	—	△22,156
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	646	37
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,508	12,858
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,975	602
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	20,974	20,733
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,590	△38,970
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△187	△492
受取利息	△3,069	△21,463
支払利息	27,656	91,658
売上債権の増減額 (△は増加)	△222,216	△55,295
棚卸資産の増減額 (△は増加)	169,889	△295,311
仕入債務の増減額 (△は減少)	△121,921	140,133
預り金の増減額 (△は減少)	2,216,798	△613,682
契約負債の増減額 (△は減少)	4,092	70,314
その他	225,505	△646,842
小計	3,845,900	1,201,654
利息の受取額	3,069	21,463
利息の支払額	△35,832	△97,242
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△189,094	42,060
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,624,042	1,167,936
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△599,521	△676,037
無形固定資産の取得による支出	△1,918,202	△2,222,584
関係会社株式の取得による支出	△69,904	△68,520
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△224,491
長期貸付けによる支出	—	△500,000
長期貸付金の回収による収入	—	79,936
その他	△57,303	27,570
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,644,931	△3,584,126
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△8,000	—
長期借入れによる収入	80,000	7,080,000
長期借入金の返済による支出	△76,085	△936,726
リース債務の返済による支出	△85,341	△291,649
新株予約権の行使による株式の発行による収入	6,143	2,485
自己株式の取得による支出	—	△3,499,980
財務活動によるキャッシュ・フロー	△83,282	2,354,130
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	895,828	△62,060
現金及び現金同等物の期首残高	13,173,388	14,069,217
現金及び現金同等物の期末残高	14,069,217	14,007,157

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲及び持分法の適用の範囲の変更に関する注記)

当社は、2025年9月30日付で株式会社フォー・ジェイの全株式を取得したことに伴い、当連結会計年度より、同社を連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社グループはキャッシュレス決済サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

当社グループはキャッシュレス決済サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	271.96円	219.56円
1株当たり当期純損失 (△)	△18.46円	△1.92円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	－円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	10,126,040	6,565,665
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	65,677	50,049
(うち 新株予約権 (千円))	(65,677)	(50,049)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	10,060,362	6,515,616
普通株式の発行済株式数 (株)	36,991,500	36,996,800
普通株式の自己株式数 (株)	－	7,321,600
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	36,991,500	29,675,200

3. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純損失		
親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	△682,434	△60,522
普通株主に帰属しない金額 (千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	△682,434	△60,522
期中平均株式数 (株)	36,976,375	31,499,900

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	—	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—	—

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。